

今帰仁の人口  
昭和53年2月28日現在  
男 5,171人  
女 5,390人  
計 10,561人  
世帯数 2703戸

## 広報

## なきじん



第32号

編集発行 今帰仁村役場  
企画 098056-2101  
印刷 沖商印 刀印所  
名護市字名護358番地

村長

## 今年の施政方針

産業・教育文化の振興・村民  
福祉・生活環境の整備を推進



本村の施政の基本目標は、生  
活と生産の調和のとれた農村づ  
くりであり、これまで、村の将  
来像を描いた基本構想を作成し  
村民の皆さまのご鞭撻ご協力  
をいただきながら、村民福祉の  
充実をはじめとして、産業・教  
育、文化の振興・生活環境の整  
備など、諸施策を推進してまい  
りました。

近年が我が国の経済は、不況、  
インフレなど混迷経済の連続で  
あり、いかぬ減速経時代を  
迎えました。しかしながら、情  
勢がいかに困難でありましても、  
本村の施政の基本目標は、生  
活と生産の調和のとれた農村づ  
くりであり、これまで、村の将  
来像を描いた基本構想を作成し  
村民の皆さまのご鞭撻ご協力  
をいただきながら、村民福祉の  
充実をはじめとして、産業・教  
育、文化の振興・生活環境の整  
備など、諸施策を推進していま  
ります。



○不況、インフレ、失業率の増大と、県内、国内の情勢は暗い。  
○世相を描き出し、私たる村民も依然として厳しいもののが○  
○の中で、冒頭、あいさつに立った村田幸福村長は、今年1月間○  
○の施政方針を発表。今年は特にこれまでの行政の経過と実績○  
○をふまえ、①産の振興、②教育文化の振興、③村民福祉と生  
活環境の整備を中心とした政策を推進し、厳しい財政ではあるが○  
○いたしました。そこで、今回はその全文を紹介したいと思いま  
○す。

## 産業の振興

昭和四十年のオイルショック  
以来、経済状況は大きく変化  
し、物価高騰、長期的な不況と  
農畜産物等の輸入拡大に対する  
外國の圧力等は、わが国の産業  
経済に大きな影響を与えていた  
ものと考えられ、本村の産業に  
対しても今後、徐々に推移して  
いくものと思われます。

若年令層の都市地区への流失に  
よる生産量の不足、土地利用率  
の低下、土地買い繕い作放

農業生産の拡大を図るために、  
農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の再検討を行ない

土地権利者の協力を求めながら

和五十三年度においては從来の  
農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の再検討を行ない

土地権利者の協力を求めながら

農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の拡大を図るために、  
ないと考へています。又、本村の

農業生産の拡大を図るために、  
農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の再検討を行ない

農業生産の拡大を図るために、  
農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の拡大を図るために、  
ないと考へています。又、本村の

農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の拡大を図るために、  
ないと考へています。又、本村の

農業振興地域整備計画における  
土地利用計画の拡大を図るために、  
ないと考へています。又、本村の

特に

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟



# 古宇利青年の意気はばたく!

青年会が再発足

古宇利青年会が再発足し

部民の暖かい励ましに支

えられるながら自主的に活発

な活動を続けています。

「再発会式」は二月七日、

午後三時から古宇利小中

学校体育館で催され、あわせ

て格技大会が盛大に行な

われました。式は、青年会

の街頭宣伝マイクでの部落

民への呼びかけにより、部

落民、村外古宇利出身青年

の多数参加の中で開催され

ました。式は、青年会

員十八名(女子三名)の

中から新会長に糸洲朝光さ

れました。式は、青年会

の青年会

が選出されました。

同青年会では、二月七日

より自ら学校周辺の夜間バ

トロールも実施しており、

糸洲会長以下、これらの

青年会活動に意欲をみせて

います。

式の後、引き続き球技大

会(バレーボール、バスケット)

相撲大会に入りましたが、

五六年ぶりという相撲大

会相撲、組み相撲が行な

われ、特に兄弟どうし親

の多教参加の中開催され

ました。

会員十八名(女子三名)の

中から新会長に糸洲朝光さ

れました。式は、青年会

員十八名(女子三名)の

中から新会長に糸洲朝光さ



## ♪美しいしらべトリ♪

日本青少年文化センターの「青少年劇場」の一環である「飛山劇場」(雄江エロコンサート)が三月十五日と三月十八日にかけて村内各小学校で行なわれ、普段ない児童生徒を喜こぼせました。

この演劇会は、文化庁、県教育委員会、村教育委員会の協力を得て行なわれたもので、演劇したのは、チエロ一飛山、田代雄子、ビアノ坂田礼子さんなど、全国で注目をあつめている演奏家。演奏会は、三月十五日と十六日、天底小学校、十八日古宇

生の演奏に親しむ機会の少ない児童生徒を喜こぼせました。

この演劇会は、文化庁、県教育委員会、村教育委員会の協力を得て行なわれたもので、演劇したのは、チエロ一飛山、田代雄子、ビアノ坂田礼子さんなど、全国で注目をあつめている演奏家。演奏会は、三月十五日と十六日、天底小学校、十八日古宇

月十八日にかけて村内各小学校で行なわれ、普段ない児童生徒の盛んな拍手をうけました。

委員会では、二月十七日の前進進会の公演、今回のチエロコンサートと積極的に芸術振興をはかつており、今後もあるる機関を通していくようにと、村教育

## すぐ申込みましょう!

### 中央婦人学級生

村内に居住する一般婦人で学習日程により全課題修了する方

期日 昭和53年4月20日(木)から毎月1回  
午後2時~5時  
申込み先 教育委員会(電話2647)  
定員 40名~50名(申込み順々切)

### 募集

### 中央青年教室学級生

村内に居住する勤労青年

期日 昭和53年4月28日(金)から毎月1回  
午後7時~9時  
申込み先 教育委員会(電話2647)  
定員 30名~40名

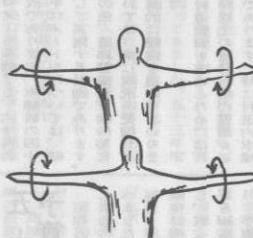
詳しいことについては教育委員会にお問合せ下さい。



F. 膝屈伸(脚筋肉の強化)  
と平衡感覚)



H. 突きはなし(腰、肩、  
背、胸、肺筋肉の強化)



E. 腕まわし(肩関節の柔軟性と筋肉の強化)



G. 腕の伸曲(上背と肩筋肉の強化と姿勢をよくする)

## 体力づくりの実際 ■ シリーズ②

### 高齢者のための体力づくりプログラム

体力づくりの実際には少しづつ運動量を増加していくことが第一で、自分に適した段階から始めることが大切です。自分の体力以上のプログラム

よりも、自分がしないままでも苦痛を感じ途中で止めてしまうことでしょう。大きな効果を得ようとするなら、一定の運動を計画的に持続することです。



開していく予定です。

始めの姿勢……まっすぐに立つて手を腰に。

動作①腕を前に伸ばし、手の平を下にして膝を半分まで曲げる。かかとは床につける。(2)はじめの姿勢にもどる。(2回~5回)

②腕の力で壁を押し、始めの姿勢にもどる。(2回~5回)

筋運動中かかとは床につけたままで。

始めの姿勢……まっすぐに立つて手を腰に。

動作①②③腕は肩の高さのままで、ひじをできる限り前方に三回引く。

④腕を机に振る。手のひらは上向き。始めの姿勢に

は上向き。(2)はじめの姿勢に

もどす。(2)はじめの姿勢に

もどす。(2)はじめの姿勢に

もどす。(2)はじめの姿勢に

もどす。(2)はじめの姿勢に